

1 「家畜排せつ物法」に定める管理基準を満たす簡易で低コストな施設例

施設名 区分		木材等を利用した 堆肥舎	管理基準を満たす簡易で低コストな施設例		
			堆肥化施設		保管施設
			パ°イ°ハウス堆肥舎	パ°ンカーサイロ型 堆肥化施設	シート利用保管施設
施設の構造					
施設の特徴	耐用年数	木造17年	パ°イ°ハウス15年 ビ°ニ°ル3年	堆肥盤20年 被覆シート2年	遮水シート5年 被覆シート2年
	堆肥化日数	1 3 4日 (切り返し月2~3回)	1 3 4日 (切り返し月2~3回)	2 6 8日 (切り返し月1回)	-
	堆肥化の程度	良好	良好	中程度	不良
	施設必要面積	中	中	大	極大
	作業労力	ややかかる	ややかかる	かかる	かなりかかる
コスト	建設費	高い	やや高い	やや安い	安い
	処理堆肥 1 m ³ 当たり建設費	高い	やや安い	安い	やや高い
	維持管理費(年間)	安い	やや安い	やや高い	高い
施設使用上の留意点		・はい汁が堆肥舎外に流出しないようにします。	・はい汁が堆肥舎外に流失ないようにします。 ・パ°イ°は腐食しやすいので防錆対策が必要です。	・切り返し後は、速やかにシートを被覆します。 ・雨水が流入しないよう注意します。	・搬入・搬出時にシートを傷つけないよう注意します。 ・ふん尿及び堆肥保管施設として利用します。

注：これらの施設を整備する場合、助成制度が利用できる場合と利用できない場合がありますので、詳細は裏面の相談先にお問い合わせください。

2 畜種別の堆肥化処理に必要な施設面積早見表

	ふん尿量 (kg/日)		副資材量 (kg/日)	堆肥舎必要面積 (134日間処理) 注1	堆肥保管必要面積 (46日間保管) 注2	備考
	ふん	尿				
乳用牛(搾乳牛10頭)	450	150	205	90m ²	66m ²	ふん尿混合
肉用牛(肥育牛10頭)	200		39	30m ²	27m ²	"
豚(肥育豚100頭)	210	(360)	74	38m ²	31m ²	ふんのみ処理
採卵鶏(1,000羽)	140		61	24m ²	22m ²	

注1：堆肥舎必要面積は堆積切り返し方式(切り返し月2~3回)で、堆積高2m、年2回堆肥供給を行うと仮定した場合で試算してあります。

注2：堆肥保管必要面積は、幅4m、高さ1.5mでかまぼこ状に堆積した場合で試算してあります。

なお、このパンフレットの堆肥化処理に必要な施設面積は、水分25%のオガコを用い発酵可能水分に調整した場合で試算してあります。